

唄ごよみいろは若衆（1954）

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 B&W

時間 87分

初公開日 1954/08/01

【解説】

子母沢寛の『投げ節彌之』を「野ざらし姫 追撃の三十騎」の西条照太郎と小沢茂弘がそれぞれ脚色と監督を担当し映画化。撮影は「里見八犬伝」五部作の松井鴻。

土佐藩の山城守が鷹狩りの最中に旅の娘お花と戯れているところを、勤皇派の稲葉彌左衛門の次男である彌之助が止めた。これを不義として頼母が彌左衛門を斬ったため、彌之助と兄の彌吉郎は土浦の地を去っていった。お花と父の忠吉に助けられた二人は下利根に逃げ延び、彌之助は勤王の大志を抱き、彌吉郎は武士を嫌ってやくざ姿を装っている。だがたまたま通りかかった土浦藩士がお花の姿を認めたことから、忠吉が斬り捨てられてしまった。彌吉郎は藩士たちと戦い、彌之助とお花を逃がすのだったが…。

【クレジット】

監督 小沢茂弘

企画 福島通人

原作 子母沢寛

脚本 西条照太郎

撮影 松井鴻

美術 鈴木孝俊

音楽 上原げんと

出演 中村錦之助 稲葉弥之助

徳大寺伸 弥吉郎

千原しのぶ お花

喜多川千鶴 お千代

高松錦之助 八丁目忠吉

川田晴久 戒名負けの銀次

有馬宏治 花笠梅之丞

加賀邦男 牧瀬伊織

沢田清 重宗辰馬

吉田義夫 西村大介

山茶花究 井の田平八

河部五郎 稲葉弥左衛門

津村礼司 土屋山城守

島栄吉 今戸の勘六

高田稔 石渡頼母

星十郎 声色屋虎公

石田守衛 熊公

山手弘	弥之助の幼年時代
松原毅	弥吉郎の幼年時代